

イ 授業振り返りチェックシート

御自身の授業を振り返り、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、日々の授業を質的改善していきましょう。※①②③④については、日々の授業の質的改善の手順参照

授業の質的改善の手順① ～資質・能力の設定～

- ・新学習指導要領に関わる理論研究と児童の実態を基に、児童に育成したい資質・能力を設定しましょう。具体的な児童の姿をイメージしながら設定しましょう。



授業の質的改善の手順② ～児童の実態把握～

- ・児童の実態を、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点で捉えましょう。



授業の質的改善の手順③ ～授業の分析～

- ・「授業の見直しと質的改善を図るための手立て」を基に、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点で日々の授業を振り返り、「授業振り返りチェックシート（一覧表）」で、どのステップの授業を行っているかを把握しましょう。そして、「段階ごとのチェックシート」を基に、どのような手立てを取り入れるか考えましょう（まずは、改善を重点的に取り組んでみようと思った段階から始められてもいいと思います）。



授業の質的改善の手順④ ～実践～

- ・授業の質的改善の視点とその手立てを取り入れた実践を行い、振り返ってみましょう。その後は、継続的に工夫・改善に取り組んでいきましょう。

チェックシートの使い方

1. 「授業振り返りチェックシート（一覧表）」で、目指す具体的な姿を考えましょう。
2. 「授業振り返りチェックシート（一覧表）」で、自分のステップを振り返りましょう。
3. 改善を重点的に取り組む段階を決定しましょう。
4. 「段階ごとのチェックシート」の中から、自分の授業の質的改善の視点や手立てを考えましょう。

【ステップ1】⇒ステップ2になるように授業の質的改善を図りましょう。

【ステップ2】⇒ステップ3になるように授業の質的改善を図りましょう。

【ステップ3】⇒これまでの指導を継続しましょう。



チェックシートは、先生方のペースで活用してください。

例えば、「学期の初めに『授業振り返りチェックシート（一覧表）』で自分のステップを振り返る。改善に取り組もうと思った段階の『段階ごとのチェックシート』で授業の質的改善の手立てを考え、単元ごとに授業の質的改善に取り組む。そして、学期の終わりに『授業振り返りチェックシート（一覧表）』で、自分のステップを振り返り、授業の質的改善を図ることができたかを確認する」等、一年を通して、授業の質的改善に取り組んでみましょう。

佐賀県教育センター『平成 27・28 年度プロジェクト研究小学校算数科』において、導入の工夫や教師の発問について詳しく紹介しています。是非、こちらも御活用ください。

⇒『平成 27・28 年度プロジェクト研究小学校算数科』は、こちらをクリック!!

click

表 授業振り返りチェックシート（一覧表）

段階	目指す具体的な姿	授業づくりのステップ (□に✓を入れ、自分のステップをチェックしてみましょう。)
つかむ段階	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の課題に「考えてみたい」「やってみてみたい」などと意欲的に取り組む気持ちを持っている。 ○本時の課題に取り組む必然性、「問い」を明確に持っている。 	<p>【ステップ1】</p> <input type="checkbox"/> 授業の中で「めあて」を板書し、児童に示していますか？
見通す段階	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの学習を基に、「このようにすれば解決できそうだ」という解決の見通しを持っている。 ○これまでの学習を基に、「こうなりそうだ」という結果の見通しを持っている。 	<p>【ステップ2】</p> <input type="checkbox"/> 「めあて」を、児童に理解させることができているか？
自力解決段階	<ul style="list-style-type: none"> ○児童自身が問いを持ち、進んで問題解決に取り組む。 ○分からないことも含めて、自分の考えを粘り強く表現しようとしている。 ○相手意識を持って自分の考えを表現しようとしている。 ○答えが出たら終わりではなく、他の方法を考えようとしている。 	<p>【ステップ3】</p> <input type="checkbox"/> 「めあて」は、1時間の授業で何ができるようになればよいのか、何をどのように考えればよいのかなど、児童が具体的にイメージできるものになっていますか？
学び合う段階	<ul style="list-style-type: none"> ○互いの考えを受け入れ、よいところを認め合っている。 ○相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。 ○数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。 ○一人一人の考えや表現を全体で洗練している。互いの考えをよりよくしている。 ○簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを表現したり、説明したりしている。 ○よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。 ○既習の学習と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。 	<p>【ステップ1】</p> <input type="checkbox"/> 見通しを基に、自分なりに考えたり表現したりしようとする態度を育てることができていますか？
まとめる段階	<ul style="list-style-type: none"> ○互いの考えを受け入れ、よいところを認め合っている。 ○相手の考えを聞き、意見を伝えたり質問をしたりしている。 ○数学的な表現（図や式や言葉などを関連付けて）を用いて筋道を立てて説明している。 ○一人一人の考えや表現を全体で洗練している。互いの考えをよりよくしている。 ○簡潔・明瞭・的確の視点で自分の考えを表現したり、説明したりしている。 ○よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりしようとしている。 ○既習の学習と関連付け、発展的・統合的に考えようとしている。 	<p>【ステップ2】</p> <input type="checkbox"/> 式と答えだけでなく、図や言葉なども使って、考えさせたり表現させたりしていますか？
		<p>【ステップ3】</p> <input type="checkbox"/> 他の方法で考えたり、より伝わりやすい方法で表現したりするなど、答えを求めた後にすることを児童に理解させていますか？
		<p>ペアやグループでの「学び合う」段階</p> <p>【ステップ1】</p> <input type="checkbox"/> ペアやグループで、自分の考えを表現したり説明したりする活動を取り入れていますか？
		<p>【ステップ2】</p> <input type="checkbox"/> 話し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動に取り組ませていますか？
		<p>【ステップ3】</p> <input type="checkbox"/> 児童に必然性をもたせ、意欲的に表現したり説明したりする活動に取り組ませることができていますか？
		<p>全体での「学び合う」段階</p> <p>【ステップ1】</p> <input type="checkbox"/> 児童の考えを学級全体で共有する活動になっていますか？
		<p>【ステップ2】</p> <input type="checkbox"/> 一部の児童の発表で進むのではなく、児童同士の考えをつなぎ、児童同士の交流を通して、考えの根拠を明らかにする活動になっていますか？
		<p>【ステップ3】</p> <input type="checkbox"/> 児童同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習と関連付けて統合的に考えたりする活動になっていますか？
	<ul style="list-style-type: none"> ○どのようなめあてがあり、どのように解決したのかを振り返り、新たな問いを見いだしている。 ○新たに得た知識や技能と、既習の学習を関連付けて捉えている。 	<p>【ステップ1】</p> <input type="checkbox"/> 学習内容の「まとめ」を板書していますか？
		<p>【ステップ2】</p> <input type="checkbox"/> 「まとめ」は、「めあて」に対応したものになっていますか？
		<p>【ステップ3】</p> <input type="checkbox"/> 児童の発言を取り上げながら「まとめ」を行うことやキーワード・文の書き出しなどを示して、児童が「まとめ」を行うことができるようにしていますか？

今の授業を振り返り、【ステップ1】があれば、まずはその段階から授業の質的改善を始めましょう。

【ステップ1】を【ステップ2】へ、【ステップ2】を【ステップ3】へと、1つ上のステップを目指しましょう。

※授業の質的改善の視点や手立ては、段階ごとのチェックシートをご覧ください。

⇒段階ごとのチェックシートは、こちらをクリック!!



click